



由良町
こんにちはは議会です

発行/由良町議会 発行責任者/議長 上野 諭 2009.5.1
編集/議会広報編集委員会
〒649-1111 和歌山県日高郡由良町里1220-1
TEL.0738(65)1100 FAX.0738(65)0282
NO.82

由良中学校 開校

心に「夢・友愛・勇氣」を



ぼくらでつくろう ゆら色を!!



「白崎海岸」平成百景に堂々の19位



平成百景認定地			
1 富士山	山梨・静岡	16 東京タワー	東京
2 昇仙峡	山梨	17 美瑛の丘	北海道
3 知床	北海道	18 釧路湿原	北海道
4 十和田湖・奥入瀬川	青森・秋田	19 白崎海岸	和歌山
5 合掌造り	岐阜・富山	20 伊勢神宮	三重
6 京都の寺社	京都	21 阿蘇山	熊本
7 姫路城	兵庫	22 黒部ダム	富山
8 上高地	長野	23 霞ヶ浦の帆引き船	茨城
9 函館の夜景	北海道	24 曾木の滝	鹿児島
10 尾瀬	群馬・福島・新潟	25 日光の社寺・杉並木	栃木
11 高千穂峡	宮崎	26 錦帯橋	山口
12 宮島	広島	27 東京ディズニーリゾート	千葉
13 甲府盆地の夜景	山梨	28 蔵王	山形・宮城
14 秩父夜祭	埼玉	29 サンゴ礁	沖縄
15 縄文杉	鹿児島	30 原爆ドーム	広島

つれもたらひら!!

読売新聞が、創刊135周年を記念して新時代の景観を選んだ「平成百景」に白崎海岸の美しい景観が19位で認定されました。

ご投票頂きました町民の皆様、ありがとうございました。

「第20回元氣ゆら〜ふるさとフェスティバル」

●詳しい問い合わせは「産業建設課」
Tel 65-0200まで

が、5月17日(日)午前10時から白崎海洋公園内で開催されます。

友人知人を誘って、ご家族皆さんで由良の宝・白崎の美しさを再確認し

正副議長就任あいさつ



議長
上野 諭



副議長
川出 純

この度の臨時議会において議長に選任され、光栄と同時にその重責を痛感しています。

先般の臨時議会で、副議長に選任されました。

より身近になってきました。

議会用語は、専門用語が多いですが、よりわかりやすい議会を目指していきま

す。

町民各位のご理解とご協力をお願いします。

新しい委員会構成です

常任委員会	議会運営委員会	議会広報編集委員会
委員会名 総務文教常任委員会 産建厚生常任委員会	委員会名 議会運営委員会	委員会名 議会広報編集委員会
委員長 馬場 博文 副委員長 神田 勉 委員 玉置 一郎 伊藤 博 川出 純	委員長 玉置 一郎 副委員長 藤田 富三 委員 馬場 博文 伊藤 博 永井 正次 中岡 広行	委員長 玉置 一郎 副委員長 藤田 富三 委員 馬場 博文 伊藤 博 永井 正次 中岡 広行

※御坊広域行政事務組合議会議員
※御坊市外五ヶ町病院経営事務組合議会議員
※日高広域消防事務組合議会議員
※御坊日高老人福祉施設事務組合議会議員
※和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員

WBCで始まった早春、百年に一度と言われる大不況のなか日本中が大興奮した明るいニュースでした。

由良町議会も新しい議会運営組織が決まり、議会の進め方から「本会議方式」という会議方式になりました。

町民の皆様には、ケーブルテレビを通じてより解りやすい「お茶の間議会」として議会活動を行うと決意新たに10名の議員が頑張っております。(貴)

3月 定例会

皆さんの声を議場で反映させます!!

定例会は、ケーブルTVで放映(生中継・録画放送)

21年度 第1回 3月定例会「会期日程」

3月5日(木)	「定例会招集の告示」
6日(金)	議会運営委員会
9日(月)	本会議 (定例会開会) 「提案理由説明」
12日(木)	本会議 「一般質問」
13日(金)	本会議 「議案審議」
16日(月)	本会議 「議案審議」
17日(火)	本会議 「議案審議」
18日(水)	本会議 (定例会閉会) 「議案審議」

今後の下水道計画は?

問 町内の下水道計画のなかで、残り
は里・門前・小引地区が残っています。
今後の見直しは?

答 (上下水道課長) 平成20年度で、
江の駒・吹井地区が事業認可を固
から買い、24年度までに整備完了する予
定です。
里・門前地区については、25年度に事
業認可を頂いてスタートしたいと考えて
います。
問 昨年、12月定例会で「合併浄化槽
の補助金」についての意見書を県
へ提出しましたが、その後の状況は?

答 (住民生活課長) 下水道計画区域
区においては、平成21年度も国が3分の
1、県3分の1、町3分の1という形で、
5人槽では33万2千円、7人槽では41万
4千円の補助金対象になります。
答 (町長) 県費補助について県とす
れば、新築家は建築基準法での
合併浄化槽設置義務があることから、補
助を廃止したいという考えでした。
しかし、今の経済状況を考えると新築
家が進まない懸念の結果、大まか
3年程度の県費補助をされるのではな
いかと考えています。

どうなる介護保険?

問 この条例は、介護保険料を上げる
という条例だと思えます。
「日高福祉エリアで、平成22年に50床
の特養の増床を考えている」と御坊日高
老人福祉事務組合での答弁もありまし
た。
現在、由良町で32名の施設待機者がい
ます。
このスピードでいいのかお聞きした
い。

答 (住民福祉課長) 日高管内で23
9名の待機者がいます。
県の計画に基づいて、施設の
増床設置許可が
おります。由良
町が50床増やそ
うというもので
はないので、ご
了承をお願いし
たいと思います。



元気な由良を「一般会計」当初予算30億7,000万円



問 由良小学校へ統合するの
の時期の大体の目安をお聞きした
い。
答 (教育長) 由良小学校の統合とい
う話が前にもありました。
由良小学校の耐震については、危惧され
る面があります。
近々、そういう形での統合に向けて考
えるべき時期に来ていると思っていま
す。

問 由良小学校へ統合するの
の時期の大体の目安をお聞きした
い。
答 (総務政策課長) 平成2年、3年、
7年の3ヶ年で、国・県から管内
の旧市町村へ合計で20億円の交付税など
が算入され、それを原資に市町村基金
を創設しその利子で事業をしていま
した。
当町では、「虚無僧フェスティバル」
などを行いました。
また、返還金の金額については、積
み立て金の半分などで約1億円となりま
す。

問 由良中学校において、保護者から
給食実施の声が多い。
施設状況では、給食ができる施設だと
考えるが、「教育委員会」はどのように
考えているのか?
答 (教育長) 中学校でも、給食の実
施を望む声があることは聞いてお
ります。
3月の学校説明会で保護者の方に集
まって頂きました。
学校からの回答としては、速やかに実
施する方向で保護者に、ご理解をお願い
しています。

問 自主財源で、人件費をまかなえる
町は少ないと思えます。
農業の後継者育成へ補助金の増額をす
べきではないか?
答 (町長) 人件費が賄いきれるとい
うことは、一般の政策的な経費へ、
その分を回しています。
当該年度の予算を組む上で、そういう
余裕が出てきました。
そういう活動については、当然対応さ
せていただきます。

問 由良町は、小学校6年生まで、医
療費無料化されたことは、全県的
に見て良い施策です。
今回提案された議案は、県の「紀州っ
子政策」に基づいた第3子以降の5歳児
未満の保育料を、無料にすると言った
のですが、町単独で保育料金を第3子以降
は完全無料化に出来ないのか?
答 (町長) 住んで良かったと言っ
てもらえるような町づくりを、とい
うのが基本です。
子育て支援の要望として承っておきま
す。

問 交付税の算定の中には、農家戸数
が入っています。国土保全とかの
意味合いがあると思っていますが、この
交付税をどう生かすのか?
答 (総務政策課長) 農家数を測定単
位として単位費用1戸につき、8
万6千円が国のほうから示されていま
す。
町の農業行政に対する予算の反映をな
るべくやっています。



一 般 質 問

藤田 富三 議員

玉置 一郎 議員

川出 純 議員

広川南インターへの生活産業道路を、日高町の十分な協力が必要

問 昨年6月に、町長が検討しておくと言われた「広川南インター」から日高町原谷を經由してJR紀伊由良駅へと通じる生活産業道路の計画は?

答 (町長) 日高町との協議の中で進めていかなければならない事です。
日高町の十分な協力が必要で、お互いに合意形成を先ず図らねばならない事と、25億円の投資事業になり「それなりのメリットも必要である」との日高町長の返事でした。
時間をかけて、議会の皆様からも日高町議会へ働き掛けて頂きたいと思えます。

下水処理場の接続率の現状は? 100%の接続率を目標に取り組みます

問 下水道事業の趣旨は、公衆衛生の向上・水質保全などですが、この事業への最終投資額は膨大な金額となります。現在の接続率は?

答 (町長) 平成14年から、供用開始している「畑・中クリーンセンター」で83%、「戸津井クリーンセンター」は81%、「三尾川クリーンセンター」では30%、平成20年から阿戸・南・横浜・網代の一部へ供用開始した「由良クリーンセンター」は32%と、それぞれの下水道接続率です。
当初から100%の接続率を目標に受益者の皆様方のご理解を得られるよう努めています。

他の質問 ◎公民館費について

白崎・衣奈中の跡地は? 校区の皆さんの意見を聞いて判断したい

問 白崎・衣奈中学校区の住民の皆さんは、学校跡地利用の活用方法がまだ決まっていない事への不安や要望などあると思えます。
プロジェクトチーム案と3月6日に行われた白崎中学校区関係者との意見交換会の現状と今後の対応について、衣奈中学校跡地利用の事も踏まえてお聞きしたい。

答 (町長) それぞれの地域で、60余年の歴史がある学校です。
跡地利用については、校区の皆様方の意見を聞いた上で、最終的に議会の皆様とも相談して考えていかなければならないと思えます。

答 (企画政策課長) 今まで中学校跡地利用検討プロジェクトチームは、再利用の優良事例や研究など6回の検討会を開催しました。
白崎中については、新しい校舎であるため「合宿施設・貸事務所・図書館」など有効的なリニューアルを図るべき意見が出されていますが、保育所統合も含んだ転用案も検討中です。
衣奈中の校舎については、耐震等の不安があり「耐震補強をしないで利用する方法」と「取り壊して跡地の活用を図る方法」この2点の方向で検討中です。
白崎地区の皆様との意見交換会では、グラウンドに関して「救急・災害時のヘリコプターの離発着場所」や「仮設テント設営場所」として確保して欲しい。平常時は「子供たちの野球や高齢者の方々のグランドゴルフ」など、今まで通りのグラウンドとして確保して欲しいとの意見が寄せられました。校舎については「保育所と老人が一体となれるような施設」など意見が出されました。
今後、両地区で協議会を設立し、定期的に跡地利用について検討していきます。

他の質問 ◎「子どもの育成支援」について ◎3保育所の統廃合を見据えた運営について

どうなる介護保険の新認定は? 統一した認定結果が出る

問 今年4月から、介護認定の見直しが始まります。従来の認定より軽い認定になるのではないかと心配しています。判定が軽度になれば、「利用限度額」「施設への報酬額」も変わります。十分な検証もしないで、調査基準を変えるのはおかしいと考えます。

答 (住民福祉課長) 認定調査員テキストの変更により、移動の機会が無い「重度の寝たきりの方」については一次判定の調査項目上、言われる通り「自立」と判断されます。
しかし、新しい認定調査では、基本的に「目に見える」「確認しえる」という事実によって調査を行うことが原則にしています。
従来の認定より、バラツキの少ない統一した認定結果が出るものと思われれます。

他の質問 ◎どう見る「平成百景」